

日本骨髄バンクの現状（平成 18 年 7 月末現在）

	6 月	7 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	3,167	3,635	253,779	320,851
患者登録者数	180	184	3,276	20,998
骨髄移植例数	104	89	-	7,581

20 歳未満のドナー登録者数
7 月 158 人
合計 3,556 人（17 年 3 月～）
51 歳以上のドナー登録者数
7 月新規 127 人
延長 201 人
合計 4,162 人（17 年 9 月～）

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 患者負担金の軽減

昨年の 7 月 1 日から、ドナー候補者の HLA 検査（リタイピング）料については、検査方法の変更に伴い、国庫補助で賄われることになったので、ドナー HLA 検査料の患者さんの負担がなくなりました。また、財団は患者負担軽減積立金を原資として、ドナー確認検査手数料を 15,000 円から 12,000 円に 3,000 円引き下げました。これらにより、平均的なケースとしてドナーを 4 人検査し、その中の一人から骨髄移植が行われた場合、それまで 45 万 1,000 円だった患者負担金が 27 万 1,000 円に引き下げられました。

このたび、国の指導のもと、本年 8 月 1 日検査実施分より患者負担金の改定を行ないました。主な内容は、ドナー確認検査手数料を 1 万 2,000 円から 9,000 円に値下げする、

患者 HLA 検査料の検査会社の値上げ分と消費税の合計 3,675 円は財団負担とする、患者主治医の判断で行われる HLA 検査（オプション）は消費税を含めた検査料実費を患者負担とする、というものです。これにより、平均的なケースとしてドナーを 4 人検査し、その中の一人から骨髄移植が行われた場合、27 万 1,000 円から 25 万 9,000 円となり、1 万 2,000 円の引き下げとなります。また、患者負担軽減積立金が枯渇するまでの時限措置として、以下の費用を財団が引き続き負担していきます。骨髄提供者が平成 17 年 3 月以降に登録していた場合に、本人確認のための HLA 検査費用 18,900 円、ドナー候補者の一般血液検査費用 9,000 円（一人につき）の一部である 1,000 円等。

さらに、財団は経済的な理由で骨髄移植を受けられない患者さんの負担を軽減するために、生活保護を受けていたり低所得のため支払いが困難な患者さんに対して、患者負担金の全部または一部を免除しています。平成 17 年度については、527 名の患者さんに対し、約 95 百万円の患者負担金を免除しました。

2 7 月 1 日から本田美奈子 . さん AC キャンペーンが開始されました

7 月 1 日より、公共広告機構の骨髄バンク支援キャンペーンが開始されました。本田美奈子 . さんの「白血病に、負けない。負けさせない。」のテレビ CM や、電車の中吊り広告などでキャンペーンが展開されています。また、7 月 26 日の追悼番組の効果もあり、7 月のドナー登録者は 3,635 人となり、昨年度の 2,860 人を大きく上回る結果となりました。

東京・渋谷の東急百貨店本店では、8 月 5 日～13 日まで本田美奈子 . 追悼展が行われ、約 15,000 人という多くのファンが訪れ、写真やビデオ、舞台衣装などに見入っていました。また、会場内に骨髄バンクのブースを設置し、来場者に PR を行いました。この追悼展は、今後、全国各地で展開される予定です。

3 横浜 F・マリノスの支援キャンペーン

Jリーグの横浜 F・マリノスが、骨髄バンク事業を支援してくださることになりました。ホームグラウンドである日産スタジアムの全試合で、チラシ配布や募金活動をいたします。7月30日の試合では、「神奈川骨髄移植を考える会」の皆様にもご協力いただき、チラシ配布や募金活動を行いました。また、マスコットキャラクターの入ったシールを制作し、9月9日からの試合で配布する予定です。

月	日	曜日	対戦カード	場所	キックオフ
9	9	土	横浜F・マリノス-川崎	日産スタジアム	16:00～
9	23	土	横浜F・マリノス-名古屋	日産スタジアム	15:00～
9	30	土	横浜F・マリノス-磐田	日産スタジアム	15:00～
10	21	土	横浜F・マリノス-鹿島	日産スタジアム	14:00～
11	18	土	横浜F・マリノス-清水	日産スタジアム	14:00～
11	26	日	横浜F・マリノス-大分	日産スタジアム	14:00～

4 K-1 も骨髄バンクを支援

7月30日(日)にK-1 WORLD GP 2006 IN SAPPORO(株式会社 FEG、フジテレビ、北海道文化放送主催)が北海道の真駒内アイスアリーナで行われ、7000名の観客を集めました。アンディ・フグさんの七回忌イベントとして実施され、試合開始前には10カウントの黙祷が行われました。当日は、北海道骨髄バンク推進協会の皆様にもお手伝いいただき、骨髄バンクのブースを設置し、パンフレットの配布やドナー登録のPRを行いました。また、募金活動も行い、多数のアンディ・フグやK-1ファンの皆様にご協力をいただきました。



5 全国大会のご案内

「骨髄バンク推進全国大会 2006」は、9月30日午後1時から5時までの予定で、新宿パークタワーホールで開催されます。内容については、第一部の式典に続き、第二部は特別講演とパネルディスカッション、第三部は日ごろから骨髄バンクに応援・協力をいただいている東京スクールオブミュージック専門学校のごスペルアンサンブル、東京学館船橋高等学校吹奏楽部の演奏、骨髄移植推進財団公認ソング「笑顔のゆくえ」を歌うスーパーバンドのミニライブを予定しています。また、読売巨人軍選手や、スーパーバンドのサイン入りグッズ抽選会も予定しています。皆様、お誘い合わせの上、ご参加ください。

6 財団の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に財団事務局総務部までお申し込みください。

	公開・非公開	開催予定
常任理事会	公開	9月20日(水) 17:00～19:00 廣瀬第1ビル2階 会議室